

## アビジャン（コートジボワール）及びガーナにおける密航者対策

### コートジボワール

2016年5月1日にアビジャン(コートジボワール)で2つの新たな密航者対策が導入された。

1. アビジャン港入港前に、テマ（ガーナ）より到着するすべての船舶は、アビジャンのハーバースターに対し、テマのハーバースターにより署名捺印された **stowaway search certificate** を提示しなければならない。
2. アビジャンで下船する密航者には、乗船港にかかわらず、アビジャン港より一人につき2百万 CFA フラン（約 3,049.00 ユーロ）の過怠金が課され、小切手で支払わねばならない。

この **stowaway search certificate** は、直前の寄港地がテマである船舶のみ提示が必要となる。なお、上記対策はいずれもコートジボワール第二の主要港であるサンペドロでは適用されない。

### ガーナ

一方、BUDD ガーナ事務所は、テマ港のハーバースターより密航者検査に関する下記情報を得た。

1. テマ港における ISPS コード導入の一環として、ガーナ港湾局（GPHA）は同港に入港中の船舶に対し、ガーナ人密航者に対する本船支援のため2人の警備員を配置した。現在のところ、このサービスは港のイメージアップのため無料で提供されている。船長及びクルーには本船に密航者が乗船していないことを確認する責任がある。
2. 出港前の密航者検査はガーナ港湾局警備員による協力の下、船員により厳格に行われる。
3. 港到着時に、船長、船舶代理店、及びガーナ港湾局警備員は、計画や密航者防止策の実施に関し協定する。荷役作業が完了し次第、船舶代理店及び船長は、船に密航者がいないことを確認する **stowaway declaration form** に記入及び署名する。同書類の写しはハーバースター事務所及び **security dept.** へ送られ、保管される。
4. 現在のところ、**stowaway declaration certificate** は無料である。
5. テマ港におけるガーナ港湾局の対密航者サービスに対する関係者からの要求が大きいため、今後港湾局の費用をカバーするために料金が課されることになるだろう。

問い合わせの中で BUDD ガーナ事務所はまた、テマ港ではガーナ人以外の密航者の下船は厳しく禁止されており、外国人密航者を乗せた船は密航者が乗船した港へ引き返すよう要求されるだろう、とのアドバイスを受けた。

Sarah Penwarden

sarah.penwarden@budd-pni.com

Budd, Marseille